

平成 22 年 2 月 25 日

各 位

会社名 株式会社 モリテックス
代表者名 代表取締役社長 仁科 秀逸
(コード番号:7714 東証第一部)
問い合わせ先 執行役員経営企画統括部長 植田 隆彦
電話番号 03-6367-3624

矢板事業所閉鎖に伴う退職者数確定の続報および特別利益の発生に関するお知らせ

平成 21 年 12 月 22 日付「経営合理化の取り組みに関するお知らせ」および平成 22 年 1 月 28 日付「矢板事業所閉鎖に伴う退職者数一部確定に関するお知らせ」で発表いたしました、当社矢板事業所の閉鎖に伴う退職者数について、下記のとおり確定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 矢板事業所の閉鎖に伴う退職者数について

- (1) 矢板事業所勤務社員のうち退職申し出に係わる期間を延長された者 10 名
- (2) 退職申し出に係わる期間を延長された者で異動困難により退職する社員数 6 名
- (3) 退職人員確定日 平成 22 年 2 月 25 日
- (4) 退職日 平成 22 年 3 月 20 日
- (5) その他 事業所閉鎖に伴う異動が困難なため退職する社員に対し、特別退職加算金を支給いたします。また、一部の製品製造に係わる人員につきましては、退職後、製造移管完了まで短期の雇用契約を結びます。
なお、今回、退職申し出に係わる期間を延長された者の退職者数が確定したことで、矢板事業所全体での退職者数は下記の通りとなります。
① 矢板事業所勤務社員数 36 名
② 異動困難により退職する社員数 24 名

2. 今後の見通し

(1) 当期の業績に与える影響

今回、新たに退職申し出に係わる期間を延長された者の退職者数が確定した事により、割増退職金 23 百万円が発生いたします。これにより、平成 22 年 1 月 28 日付「矢板事業所閉鎖に伴う退職者数一部確定に関するお知らせ」で発表いたしました割増退職金 69 百万円と合わせ、矢板事業所閉鎖に伴う割増退職金の合計金額は、92 百万円となります。

本件割増退職金につきましては、平成 22 年 3 月期第 2 四半期決算時に事業構造改善費用として引当を行った 125 百万円より充当いたします。この結果、パート従業員への慰労金を除いた引当金の残額 22 百万円は、特別利益として取り崩しを行う予定です。

なお、パート従業員への慰労金は、平成 22 年 1 月 28 日付「矢板事業所閉鎖に伴う退職者数一部確定に関するお知らせ」で「上限 8 百万円」とお知らせしておりましたが、製造移管完了までの期間を延長したことに伴い、約 9 百万円となる事を見込んでおります。

また、平成 22 年 3 月期の業績予想につきましては、本件のほか、これまで当社が行ってきた経営合理化策の影響や直近の事業環境を勘案した結果、現時点においては平成 21 年 10 月 29 日に開示した業績予想から修正を行わないことといたしました。

(2) 来期以降の業績に与える影響

今回、新たに退職申し出に係わる期間を延長された者の退職者数が確定した事により、人件費の削減額として、年間約 36 百万円が削減されることを見込んでおります。これにより、平成 22 年 1 月 28 日付「矢板事業所閉鎖に伴う退職者数一部確定に関するお知らせ」で発表いたしました年間での人件費削減額約 108 百万円と合わせ、人件費の削減額として、年間約 144 百万円が削減されることを見込んでおります。

以上